

「始良・伊佐地域振興の取組方針」の見直し方針(骨子案)

「地域振興の取組方針」改訂版(令和4年度改訂予定)

○ 位置づけ

ビジョンを補完し、ビジョンに沿って、それぞれの地域における特有の課題や施策展開の基本方向などを示すもの

第1章 改訂の趣旨

昨今の社会経済情勢が大きく変化してきており、見直しを行うもの

第2章 時代の潮流と始良・伊佐地域の現状・課題

- 1 人口減少・少子高齢化の進行
- 2 価値観・ライフスタイル等の変化や地方回帰の動き
- 3 地域のつながりや教育・子育て環境の変化

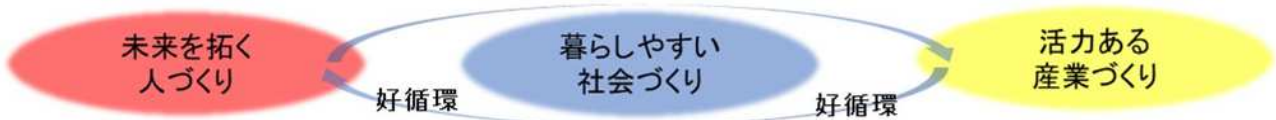
- 4 国土強靱化・災害リスクへの対応
- 5 地域課題の多様化・複雑化

- 6 始良・伊佐地域の経済の状況

7 Society5.0の実現に向けたデジタル化の推進

第3章 始良・伊佐地域の目指す姿

「誰もが安心して暮らし、活躍できる始良・伊佐」



第4章 取組の基本方向

□ 地域に誇りを持ち多彩な個性と能力を発揮できる「始良・伊佐」

- 1 誰もが個性と能力を発揮し活躍できる社会の実現
- 2 結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう社会の実現
- 3 健康で長生きできる社会の実現と良質な医療・介護の確保
- 4 地域を愛し世界に通用する人材の育成、文化・スポーツの振興

□ 生涯を通じて健やかで安心して心豊かに暮らせる「始良・伊佐」

- 5 脱炭素社会の実現と豊かな自然との共生
- 6 安心・安全な県民生活の実現
- 7 快適な生活環境の向上と世界につながる県土の創造
- 8 個性を生かした地域づくりと移住・交流の促進

□ 地域資源を生かした産業の振興及び新たな産業が創出される「始良・伊佐」

- 9 農林水産業の「稼ぐ力」の向上
- 10 観光の「稼ぐ力」の向上
- 11 企業の「稼ぐ力」の向上
- 12 多彩なキャリアをデザインできる働き方の創出

□ 施策推進の基盤をつくる「始良・伊佐」

- 13 デジタルテクノロジーを活用した県民の暮らしの質の向上
- 14 情報発信、広域連携(市町との連携)

第5章 取組方針実現のために

- 1 県民が主役
- 2 多様な主体との連携・協働
- 3 管内市町との連携
- 4 地域を越えた広域連携
- 5 具体的な施策・事業等の推進
- 6 SDGsの推進

県民意見の反映

各地域の課題を十分に踏まえた上で策定するため、地域の有識者・県議や各分野で活躍する県民、市町村等の意見を聞きながら策定